

静岡市 中小企業等 DX 支援(製造業向け)

募集要項

■申込方法

下記の URL もしくは 右記 2次元コードから応募フォームにご記入下さい。

<https://forms.office.com/r/K3jLFpZAtw>



■募集企業数 10 社程度

※応募が定数を上回る場合、選考及び委託者と協議のうえ参加事業者を決定します。

■申込期間

令和 6 年 8 月 9 日(金曜日)から令和 6 年 8 月 30 日(金曜日)

■応募資格

静岡市内に事業所を有している中小製造事業者または協同組合であり、みなし大企業でないこと。

【受講日程と内容】

回	開催日	内容
第 1 回	2024 年 9 月 10 日(火)	<b>イントロダクション</b> ・第1部:情報システムの考え方、要件定義の概要(※) ・第 2 部:Excel とマクロの基礎
第 2 回	2024 年 9 月 24 日(火)	<b>Excel/VBA の構築・演習(1)</b> ・VBA エディタの使い方、基本的な文法
第 3 回	2024 年 10 月 8 日(火)	<b>Excel/VBA の構築・演習(2)</b> ・関数、ワークシート、ブックの操作

第 4 回	2024 年 10 月 22 日(火)	<b>Excel/VBA の構築・演習(3)</b> ・現状業務分析 ・フォーム、ファイルの操作 ・要件定義の手順解説、現状業務分析演習
第 5 回	2024 年 11 月 5 日(火)	<b>Excel/VBA の構築・演習(4)</b> ・要件分析 ・Excel/VBA 総合演習 ・要件分析の手順解説、システム企画書作成演習
第 6 回	2024 年 11 月 19 日(火)	<b>要件定義、Excel/VBA 試作演習</b> ・新業務フローの作成演習 ・要件定義手順解説、要件定義演習 ・要件定義に基づく、Excel/VBA 試作演習
第 7 回 ～第 9 回	日程調整の上、各企業を訪問	専門家がそれぞれの企業を訪問し、上記講座の演習で検討した要件定義(マクロによる解決策)の具体化と、マクロの製作や実際の現場に適用するための支援を行う。
第 10 回	2025 年 3 月 7 日(金)	<b>成果発表会</b> 企業ごとに、本講座で解決しようとした課題、解決策、適用による成果を発表いただきます

※受講企業の DX による課題解決を促進するため、第 1 部は経営者や管理者の参加をお願いいたします。

【開催場所】

学校法人静岡理工科大学 駅前キャンパス(静岡市葵区御幸町 20)

【お問い合わせ先】

学校法人静岡理工科大学 SIST コラボスクエア 地域協働センター 荒木

電話:054-204-2499 直通 FAX:054-252-3024

Email houjin-collabo@sist.ac.jp

【事業所管】静岡市役所 経済局 商工部 産業振興課 経営支援係

TEL:054-354-2058 Mail:sangyoushinkou@city.shizuoka.lg.jp

## 1 事業内容

本市は、全体の人口はもとより生産年齢人口の減少も顕著となっており、高齢化が進む社会全体の潮流も踏まえると、従来の人的資源に頼った事業活動から、デジタルを活用した、効率的な事業活動の構築や、付加価値創出が必要な現状にあります。

本業務においては、Excel を用いた各種生産管理データを蓄積しつつも当該データ同士の連携手法及び分析手法を習得していない、あるいは、データを活用できる人材を有していない市内中小製造事業者を対象に次のとおり伴走支援を行います。

- ① 主に Excel やマクロを用いた社内蓄積データの連携及び分析手法を習得し、専門家とともに自社工場における課題を把握
- ② 習得した分析手法を活かして現場業務のデジタルトランスフォーメーション(デジタル技術を活用した業務効率化や生産性の向上、ビジネスモデルの変革など企業の経営課題に資する取組。以下同じ。)に取り組み、付加価値の創出に持続的に取り組む基礎を作る。
- ③ 伴走支援企業の事例をDXのロールモデルとして市内に発信を行うことで市内製造業界全体のデジタル活用の促進を図る。

デジタル活用による業務の効率化や、付加価値創出を目指す事業者のみなさまの参加をお待ちしています。

なお、本事業の運営は、学校法人静岡理工科大学が行います。

### <学校法人静岡理工科大学>

袋井市との公私協力方式により、1991年に機械工学科、電子工学科、知能情報学科、物質科学科の4学科から成る理工学部を持つ大学として開学。

静岡県内唯一の私立理工系総合大学として、2024年現在は理工学部(機械工学科、電気電子工学科、物質生命科学科、建築学科、土木工学科)、情報学部(コンピュータシステム学科、情報デザイン学科)を有している。

「豊かな人間性を基に、『やрмаいか精神と創造性』で地域社会に貢献する技術者を育成する」という理念の基、研究は人を育てる。を教育方針とし、研究を通じて「専門力」と「人間力」を養い、社会に貢献できる人材を育てている。

## 2 本事業の概要

本事業は、学校法人静岡理工科大学の運営により、主に Excel やマクロを用いた社内蓄積データの連携及び分析手法を習得したうえで、専門家とともに自社工場における課題の把握し、習得した分析手法を活かして現場業務のデジタルトランスフォーメーションに取り組み、付加価値の創出に持続的に取り組む基礎を作ることに取り組めます。

### (1)募集事業者数

10 社程度(参加可否は令和 6 年 9 月 2 日(月)頃に通知します。)

### (2)対象事業者

次の 1 又は 2 のいずれかに該当する事業者

1. 市内に本社又は工場を保有する中小製造事業者※1(みなし大企業を除く※2)
2. 中小製造事業者で組織する団体(構成員の 3 分の 2 以上が補助対象者の 1.に該当するものに限る)

※1 中小製造事業者とは次のすべてに該当する者

- ・ 中小企業基本法第 2 条に規定する中小企業者であること。
- ・ 日本標準産業分類大分類 E に該当する製造業者であること。

※2 みなし大企業とは、次のいずれかに該当する者

- ・ 発行済株式の総数又は出資価格の総額の 2 分の 1 以上を同一の大企業(中小企業基本法第 2 条に規定する中小企業者以外の事業者をいう。以下同じ。)が所有しているもの。
- ・ 発行済株式の総数又は出資価格の総額の 3 分の 2 以上を複数の大企業が所有しているもの。
- ・ 大企業の役員又は職員を兼ねている者が、役員総数の 2 分の 1 以上を占めるもの。

### 3 当事業における支援内容

#### (1) Excel/VBAに関する演習の実施

VBA エディタの基礎的な使い方から要件定義までを、全 5 回の講座により学びます。また、演習を通じて参加企業それぞれの課題設定を行い、後述の現場訪問につなげます。

【会場】静岡理科大学 静岡駅前キャンパス(静岡市葵区御幸町20)

#### (2) 参加企業への訪問

3 回以上、専門家がそれぞれの企業を訪問し、上記講座の演習で検討した要件定義(マクロによる解決策)の具体化と、マクロの製作や実際の現場に適用するための支援を行います。

#### (3) 成果発表会の実施

参加企業それぞれが設定した課題に対して、当事業を通じてどのような効果が得られたかを発表する、成果発表会を行います。この成果発表会には、事業参加企業に加え、デジタル活用による業務改善に関心の高い、一般参加者(主に製造業関係者や IT 関係者を想定)も参加します。

自社を顧みる機会とするとともに、課題を共有することにより、更なる「気付き」を得る機会とすることを目的とします。

#### (4) スケジュール

回	開催日	内容
第 1 回	2024 年 9 月 10 日(火)	<b>イントロダクション</b> ・第1部:情報システムの考え方、要件定義の概要 ・第 2 部:Excel とマクロの基礎
第 2 回	2024 年 9 月 24 日(火)	<b>Excel/VBA の構築・演習(1)</b> ・VBA エディタの使い方、基本的な文法
第 3 回	2024 年 10 月 8 日(火)	<b>Excel/VBA の構築・演習(2)</b> ・関数、ワークシート、ブックの操作
第 4 回	2024 年 10 月 22 日(火)	<b>Excel/VBA の構築・演習(3)</b>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状業務分析</li> <li>・フォーム、ファイルの操作</li> <li>・要件定義の手順解説、現状業務分析演習</li> </ul>
第 5 回	2024 年 11 月 5 日(火)	<b><u>Excel/VBA の構築・演習(4)</u></b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要件分析</li> <li>・Excel/VBA 総合演習</li> <li>・要件分析の手順解説、システム企画書作成演習</li> </ul>
第 6 回	2024 年 11 月 19 日(火)	<b><u>要件定義、Excel/VBA 試作演習</u></b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新業務フローの作成演習</li> <li>・要件定義手順解説、要件定義演習</li> <li>・要件定義に基づく、Excel/VBA 試作演習</li> </ul>
第 7 回 ～第 9 回	日程調整の上、各企業を訪問	専門家がそれぞれの企業を訪問し、上記講座の演習で検討した要件定義(マクロによる解決策)の具体化と、マクロの製作や実際の現場に適用するための支援を行う。
第 10 回	2025 年 3 月 7 日(金)	<b><u>成果発表会</u></b> 企業ごとに、本講座で解決しようとした課題、解決策、適用による成果を発表いただきます

#### 4 その他

- (1) お申込の時点で本募集要項の内容について同意したものとします。
- (2) 申請内容に不備がある場合、疑義がある場合など、再申請・追加提出を求めることがあります。
- (3) 申込内容に基づき、学校法人静岡理工科大学と静岡市による選考を行います。なお、選考基準等については一切公表しません。
- (4) 申請いただいた情報や、必要に応じてご提供いただく情報は、当事業遂行に必要な範囲で学校法人静岡理工科大学内部において共有します。また、静岡市は、施策及びこれに関連する各種事業案内やアンケート調査依頼等を行う場合があります。
- (5) 当事業における伴走支援の取組について、事例集を作成し、静岡市 HP 等において公表します。